LG
Life's Good

日本語

取扱説明書
IPS LED モニター

このたびは LG 製品をお買い求め頂きまして、誠にありがとうございます。
機器を使用する前に本取扱説明書を十分にお読みください。また、以後も
参照できるよう保管してください。

IPS LED モニター モデル
19MB35PM
23MB35PM

www.lg.com

日本語

目次

3 組み立てと準備

3 付属品
4 各部の名称
5 モニターの設置
5 – スタンドベースの取り付け
5 – スタンドベースの取り外し
6 – スタンド本体の取り外し
7 – 机への設置
7 – 角度の調整
8 – スタンドの高さの調整
8 – Kensingtonロック機構の使用
9 – 回転スタンド
9 – Pivot 機能の使用
10 – 壁への取り付け

11 モニターの接続

11 PCへの接続
11 – D-sub接続
11 – DVI-D接続
12 – 周辺機器の接続

13 設定の方法

14 設定のカスタマイズ
14 – メニュー設定
15 – 画質
16 – カラー
17 – 表示
18 – その他
19 低減設定
20 – SUPER ENERGY SAVING

21 トラブルシューティング

23 仕様

23 19MB35PM
24 23MB35PM
25 プリセット モード(解像度)
25 電源ランプ

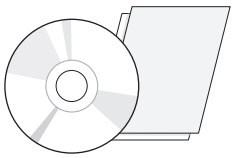
26 正しい姿勢

26 モニターを使用する際の正しい姿勢

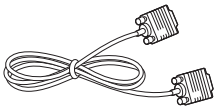
組み立てと準備

付属品

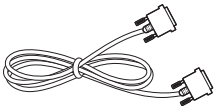
箱の中身を確認してください。付属品が不足している場合は、製品を購入した販売店にお問い合わせください。実際の製品および付属品の外見は、この図とは異なる場合があります。



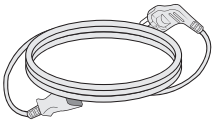
CD（取扱説明書）/ カード



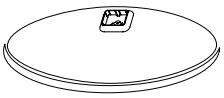
D-sub ケーブル



DVI-D ケーブル



電源コード



スタンドベース



オーディオケーブル

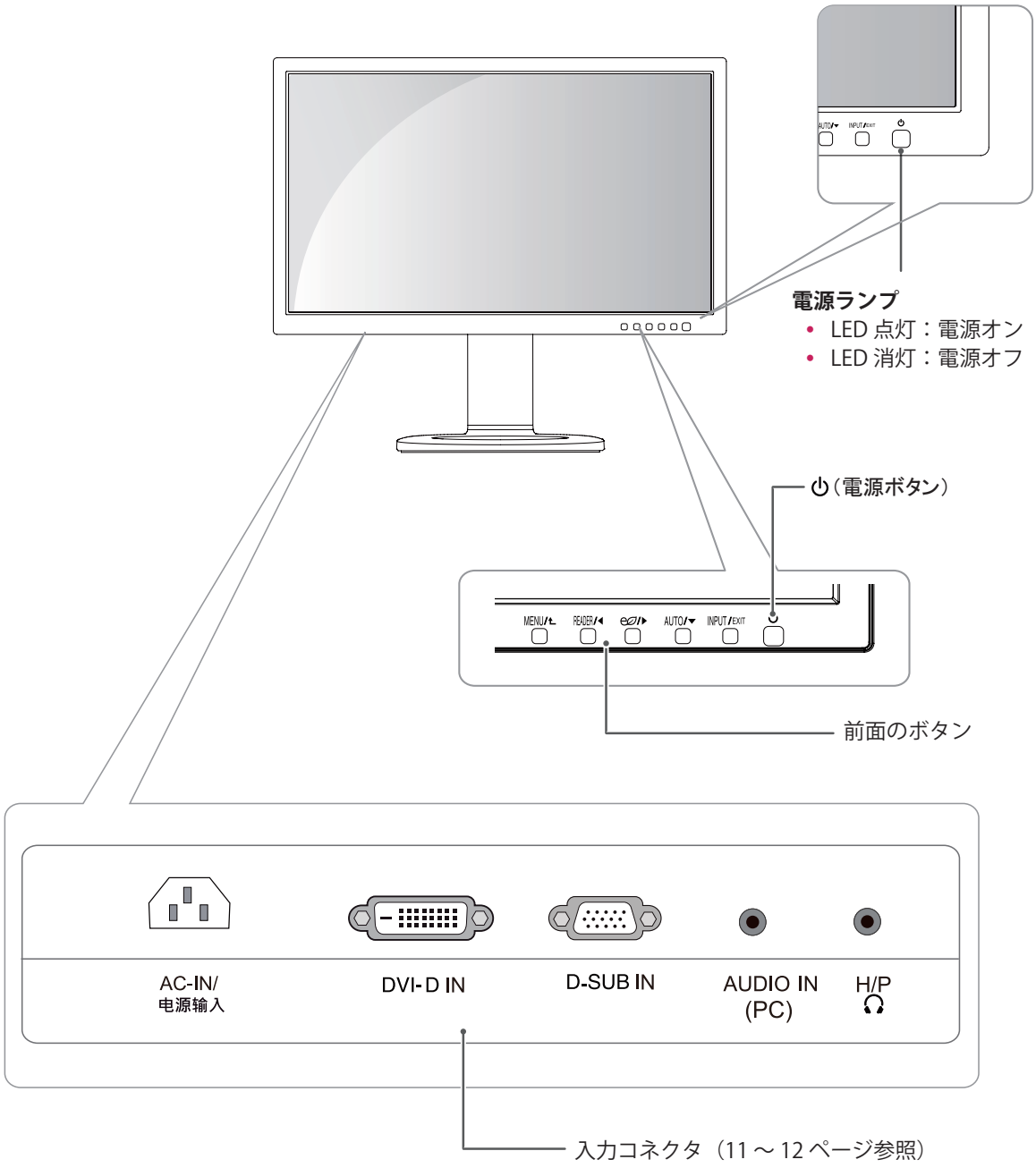
注意

- 製品を安全に長くお使いいただくため、正規の付属品以外のアクセサリは使用しないでください。
- 非正規の付属品の使用による破損や怪我は、保証の対象にはなりません。

メモ

- 製品の付属品はモデルによって、異なります。
- 製品仕様または取扱説明書の内容は、製品の機能をアップグレードするため事前の通告なしに変更されることがあります。

各部の名称


電源ランプ
• LED 点灯：電源オン
• LED 消灯：電源オフ
⏻（電源ボタン）
MENU
READER
AUTO
INPUT
前面のボタン
AC-IN/
电源输入
DVI-D IN
D-SUB IN
AUDIO IN
(PC)
H/P
入力コネクタ（11 ～ 12 ページ参照）

モニターの設置

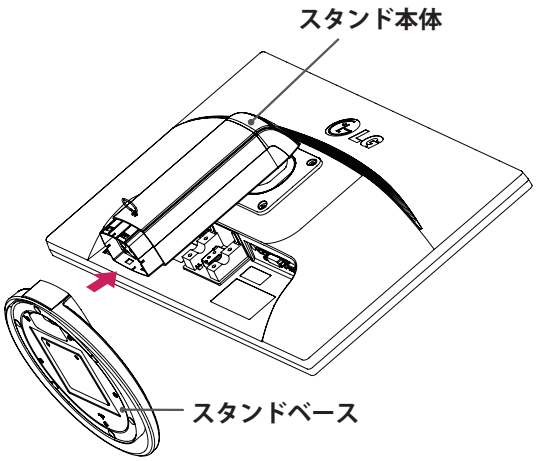
スタンドベースの取り付け

1 モニターの画面を下向きにして置きます。

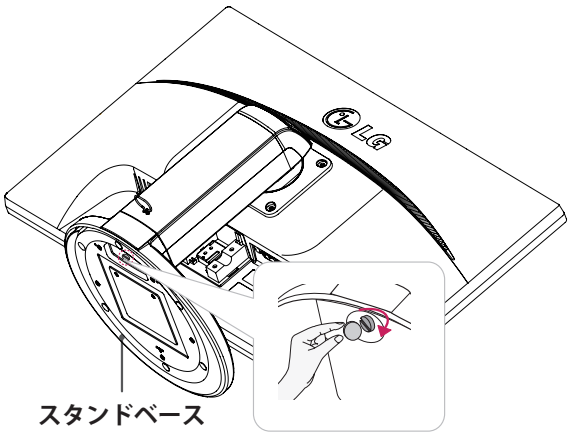
注意

- 画面に傷が付かないように、表面を柔らかい布で覆います。

2 スタンド本体の**位置（前面と背面）**を確認し、図のように**スタンド本体**を**スタンドベース**に取り付けます。



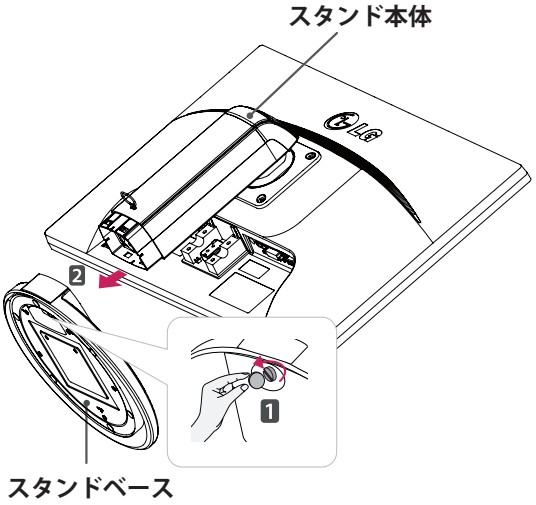
3 硬貨などを使用してネジを時計回りに回し、**スタンドベース**を固定します。



スタンドベースの取り外し

1 モニターの画面を下向きにして置きます。画面に傷が付かないように、表面を柔らかい布で覆います。

2 硬貨を使用して、スタンドベースのネジを反時計回りに回します。 **スタンド本体**から**スタンドベース**を取り外します。



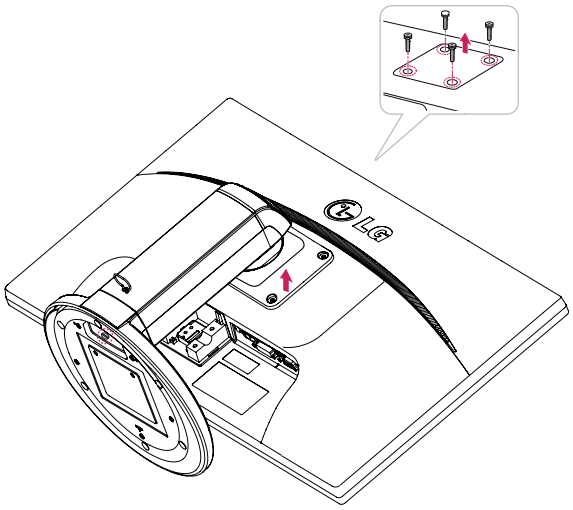
注意

- 実際の製品の外見は、この図とは異なることがあります。
- モニターを上下逆さにして運ばないでください。スタンドが落ちて、製品の破損やけがの原因となるおそれがあります。
- モニターを持ち上げる場合または移動する場合に画面の破損を避けるため、スタンドまたはプラスチック カバーの部分のみをつかみます。 これにより、画面に不要な圧力が加わらなくなります。
- モニターをスタンドベースに取り付け、直立させた状態になってから、テープやロックピンを取り外します。 そうしないと、スタンド本体が突き出し、けがをするおそれがあります。

スタンド本体の取り外し

1 モニターの画面を下向きにして置きます。 画面に傷が付かないように、表面を柔らかい布で覆います。

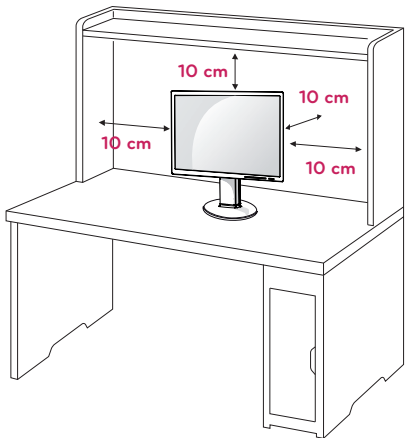
2 ドライバを使用して 4 つのネジを外し、モニターからスタンドを取り外します。



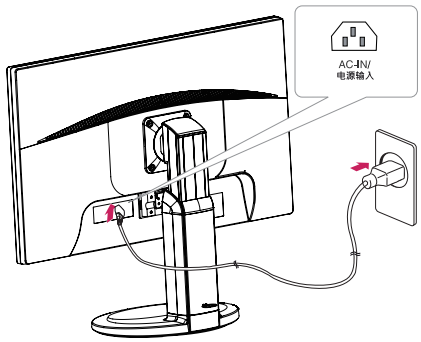
机への設置

1 モニターを持ち上げて、直立させた状態で机に置きます。

換気が十分にできるように、壁から少なくとも **10 cm** 離して設置します。



2 電源コードをモニターに接続して、壁のコンセントに電源コードを差し込む .



3 モニターの前面の⏻（電源）ボタンを押して、モニターの電源を入れます。

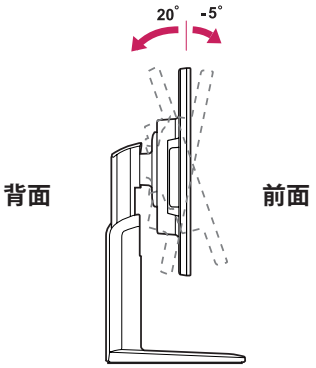
注意

- モニターの移動または取り付けは、電源コードを抜いてから行ってください。 感電のおそれがあります。

角度の調整

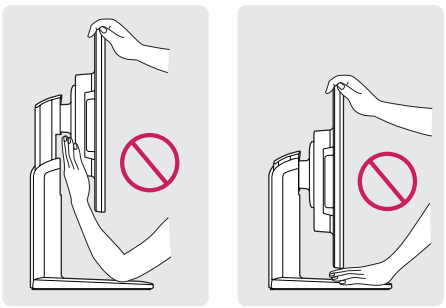
1 モニターをスタンド基部に取り付けて直立させた状態にします。

2 画面の傾きを調整します。 画面の傾きは、快適な表示状態にするために、前方に 5 度および後方に 20 度調整できます。

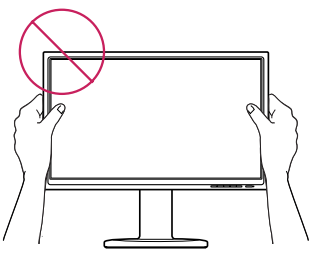


警告

- 画面を調整するときに指にけがをしないために、下の図に示すように、モニターフレームの下側をつかまないでください。



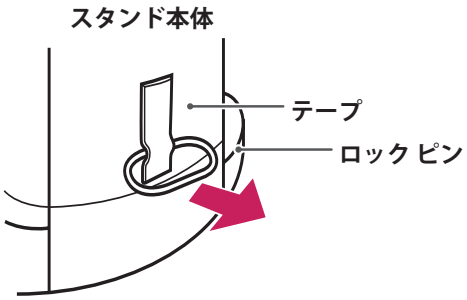
- モニターの傾きを調整するときに、画面の領域に触れたり、押したりしないように注意してください。



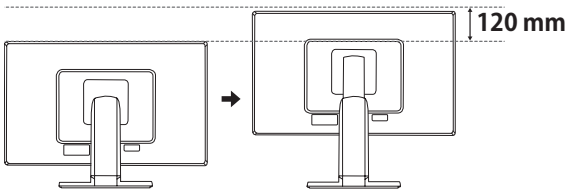
スタンドの高さの調整

1 モニターをスタンドベースに取り付けて直立させた状態にします。

2 **スタンド本体**の背面下部に貼り付けられている**テープ**をはがし、**ロック ピン**を引き抜きます。



3 最大で **120 mm** の高さに調整できます。



注意

- 一度ピンを取り外したら、高さ調整している間は再挿入する必要はありません。

警告

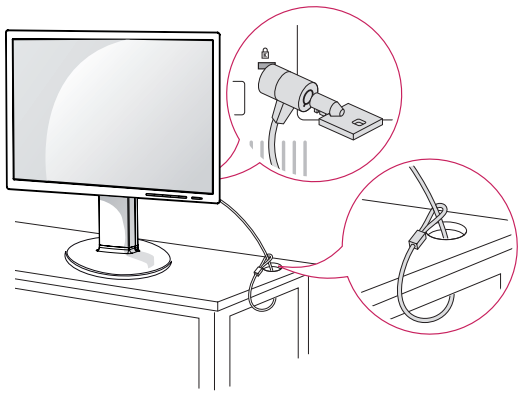


- 画面の高さを調整するときに、画面とスタンドベースの間に指を置かないでください。

Kensington ロック機構の使用

Kensington ロックのコネクタは、モニターの背面にあります。
取り付けおよび使用方法については、Kensington ロックの取扱説明書を参照するか、Web サイト（http://www.kensington.com）にアクセスしてください。

Kensington ロック ケーブルを使用して、モニターを机につなぎます。



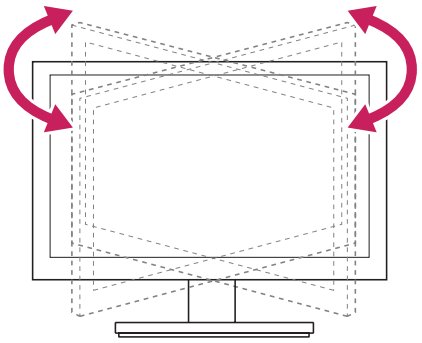
注意

- Kensington ロックの使用は任意です。 付属品は最寄りの家電量販店などで購入できます。

回転スタンド

- 以下の図は、実際のモニターと異なる場合があります。

1 画面が見やすいように、355 度まで回転させて調整できます。

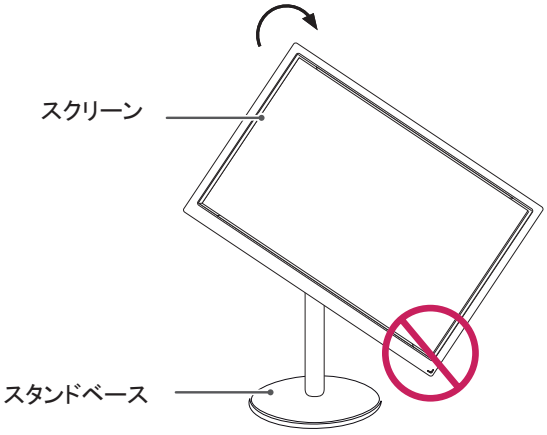


Pivot 機能の使用

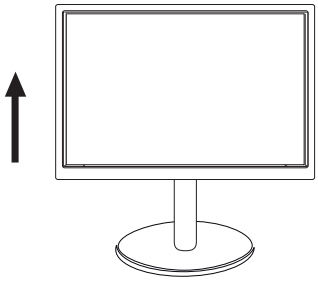
スクリーンを時計回りに90度回転することができます。

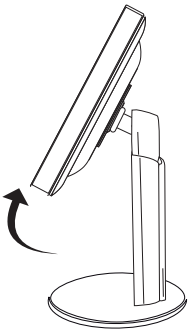
1 Pivot 機能を利用するため、モニターを一番高い位置まで持ち上げます。

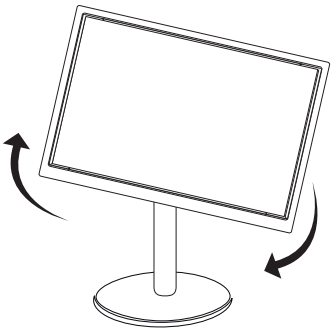
2 スクリーンを時計回り90度回転することができます。モニターのヘッドとスタンドベースが接触しないように注意してください。モニターのヘッドとスタンドベースと接触すれば、スタンドベースが割れる可能性があります。

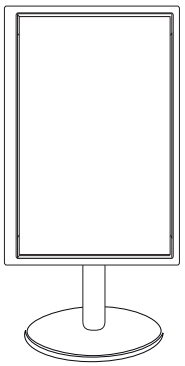


3 スクリーンを回転する時に、ケーブルを注意してください。



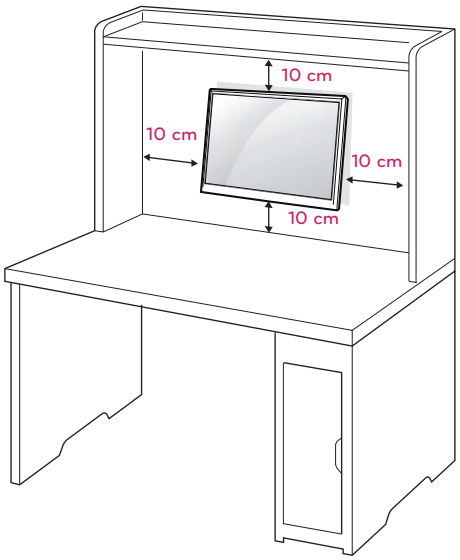






壁への取り付け

適切な通気性を確保するため、周囲の壁から少なくとも 10 cm の空間を空けてください。オプションの『Tilt Wall Mounting Bracket Installation and Setup Guide(チルト壁掛けブラケット設置ガイド)』を参照してください。



モニターを壁に取り付ける場合、モニターの背面で壁掛けアームを取り付けます。(選択可)
壁掛けブラケット(別売り)を使用してモニターを設置する場合は、落とさないよう注意して取り付けてください。

1 壁掛けアームを取り付ける際、VESA 規格のネジとマウントインタフェースを使用してください。
2 下記の VESA 規格に対応します。
- 784.8 mm(30.9 インチ)以下
  * 壁掛けパッドの板厚:2.6 mm
  * ネジ: Φ 4.0 mm x ピッチ 0.7 mm x 長さ 10 mm
- 787.4 mm(31 インチ)以上
  * VESA 規格の壁掛けパッドとネジを使用してください。

モデル	19MB35PM 23MB35PM
VESA(A x B)	75 x 75
標準ネジ	M4
ネジの本数	4

注意

- 移動や設置は先に電源コードと信号ケーブルを外してから行ってください。外さずに移動したり設置したりしようとすると落下してケガをしたり感電する恐れがあります。
- モニターは天井や傾斜面には取り付けないでください。落下して重大な怪我をする恐れがあります。
- 壁掛けブラケットは正規品を使用しネジも付属品を使用するか、VESA 規格に適合するネジを使用してください。
- ネジは標準の長さを超過する場合、モニターの内部が損傷する恐れがあります。
- 正規品以外のブラケットを使用したり又ネジの締め過ぎ等による損傷は保証外となりますので注意してください。
- 取り付け不良が原因で製品が損傷、又は、落下した場合、弊社は一切の責任を負いません。

メモ

- 壁掛け用ブラケットキットには、設置説明書と必要な部品が含まれています。
- 壁掛けブラケットは別売品です。追加の付属品に関しましては、家電量販店などでご購入できます。
- ネジの長さは取り付ける壁の状態や素材によって異なります。適切な種類と長さのネジを使用してください。
- 詳細については、壁掛けブラケットに付属の設置説明書を参照してください。

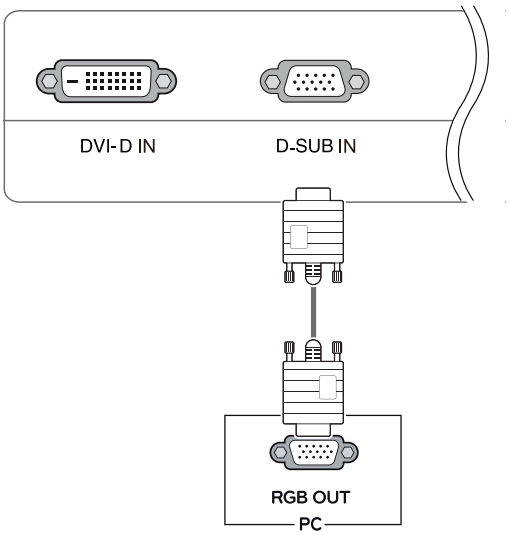
モニターの接続

PC への接続

- このモニターはプラグ アンド プレイ＊をサポートしています。
  ＊プラグ アンド プレイ:ユーザーが PC にデバイスを接続して電源を入れると、デバイス設定やその他のユーザーの操作なしに、デバイスが PC によって自動的に認識される機能。

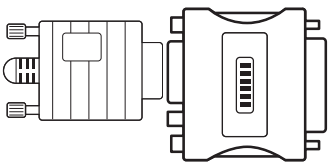
D-sub 接続

PC からモニターにアナログ映像が 伝送されます。次の図に従って PC とモニターを 付属の D-sub15 ピン信号ケーブルで接続します。



メモ

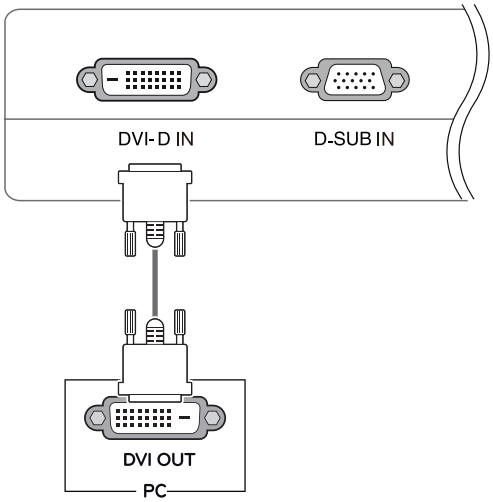
- Macintosh 用の D-sub 信号入力ケーブルを使用する場合



- Apple Macintosh を使用している場合、付属ケーブルの 15 ピン高密度(3 列)D-sub VGA コネクタを 15 ピン 2 列コネクタに変換するプラグ アダプターが必要になります。

DVI-D 接続

ご PC からモニターセットへデジタルビデオ信号を転送する。下記の図に示すように、ご PC とモニターを DVI ケーブルで接続してください .

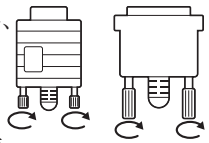


メモ

- 1 台のモニターで 2 台の PC を使用する場合は、各 PC に対応する信号ケーブル(D-sub/DVI-D)をモニターに接続してください。
- モニターが冷えている状態で電源を入れると画面がちらつくことがあります。これは正常な動作です。
- 画面に赤、緑、または青のごく小さな点が表示されることがあります。これはドット抜けによるもので、不良品ではありません。

注意

- 信号入力ケーブルを接続し、ネジを時計回りに回して締め付けます。
- 映像の焼き付きを防ぐため、画面に同じ画像を長時間表示しないでください。なるべくスクリーン セーバーを使用してください。

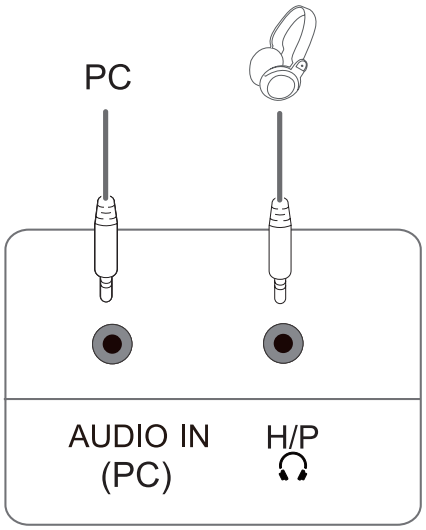


禁止

- 画面を指で長い時間押し続けないでください。一時的に画面が乱れることがあります。

周辺機器の接続

ヘッドフォンポートを使用してモニターに周辺機器を接続します。



注意

- 周辺機器は別売りです。
- L 型プラグが付いているケーブルでは隙間が問題になることがあります。可能な場合はストレート プラグを使用してください。



L 型タイプ



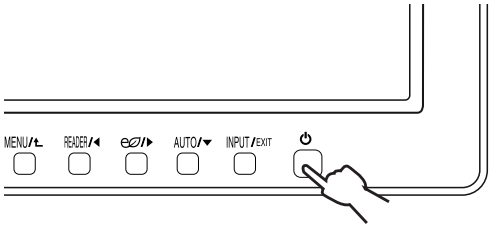
ストレート タイプ

注意

- サーバ PC に設定すれば、ヘッドフォンやスピーカーは、正常に動作しない場合があります。

Self Image Setting（自動映像設定）機能

底部パネルの電源ボタンを押して、電源を入れます。モニターの電源が入ると、「Self Image Setting（自動映像設定）」機能が自動的に実行されます（アナログ モードでのみサポート）。



メモ

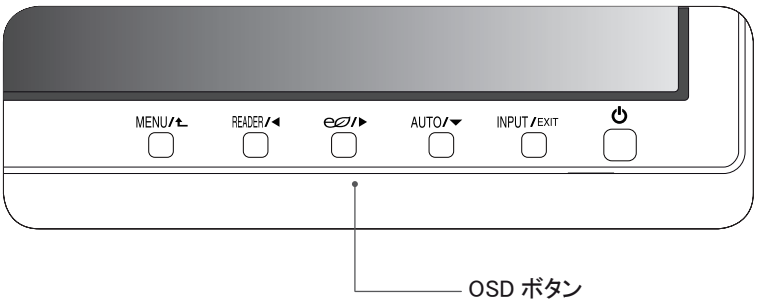
- 「Self Image Setting（自動映像設定）」機能
  この機能によって最適な表示設定が行われます。ユーザーがモニターを初めて接続すると、この機能により、入力信号に合わせて設定が自動的に最適化されます（アナログ モードでのみサポート）。
- AUTO（自動）機能
  デバイス使用中あるいは画面解像度の変更後に、画面のぼやけ、ちらつき、傾きなどの問題が発生した場合、AUTO（自動）機能ボタンを押すと画面に対して最適な表示がされるよう調整します。（アナログ モードでのみサポート）。

設定の方法

1 モニターの下部にあるボタンを選択し押してください。

2 メニュー項目の値を変更します。
前のメニューに戻る、または別のメニュー項目を設定するには、上矢印(▲)ボタンを使用します。

3 [EXIT(終了)]を押すとOSDメニューを終了します。



ボタン	説明	
MENU / ▲（メニュー）	メイン メニュー(14 ページ参照)に表示します。	
	OSD Locked/ OSD Unlocked （OSD ロック / ロック解除）	この機能は、現在のコントロール設定をロックすることができ、不注意に変更することを防止できる。 MENU ボタンを数秒間で押して保持して、OSD は “OSD Lock” が表示される。その後、ユーザは左 / 右ボタンを押して、ロックまたはアンロックを選択することができる。 ユーザは“OK”を押して “Lock” アイコンを選択する場合 , “OSD Locked”のメッセージが表示される . そうでなければ , “OSD Unlocked”のメッセージが表示される . “Lock”を選択した後 , アンロックに変更したい場合、“MENU”ボタンを数秒間で押してください。その後“OSD Unlocked”のメッセージが表示される。
READER / ◀	このボタンを押すと、ブルーライト低減モードのメニューが表示されます。この機能を使用すると、ディスプレイの画面は、紙のような風合いで表示できるので、目に優しいです。(19 ページ参照)	
▶	ユーザー設定 , SUPER ENERGY SAVING の設定をします。(20 ページ参照)	
AUTO / ▼（自動）	表示設定を調整するときは [AUTO(自動)] ボタンを押します (アナログ モードでのみサポート)。	
INPUT / EXIT（入力 / 終了）	入力信号を選択できます。 • 複数の入力信号が接続されている場合、使用する入力信号(D-SUB/DVI)を選択できます。 • 接続されている信号が 1 つしかない場合は、自動的に検出されます。初期設定は D-sub です。	
	EXIT（終了）	
	OSD メニューの表示終了します。	
⏻（電源ボタン）	電源のオン / オフを切り替えます。	
	電源ランプ	ディスプレイが正常に動作する(オンモード)場合は、電源ランプが白色に点灯します。ディスプレイがスリープモードになる場合は、電源ランプが白色に点滅します。

設定のカスタマイズ

メニュー設定



1 モニターセットの下部にある MENU ボタンを押して、Menu を表示します。

2 オプションを設定する場合は ◀ または ▶ または ▼ ボタンを押してください。

3 [Next Menu] ボタンを選択すると更に多くのオプション設定ができます。

4 [EXIT(終了)] を押すと OSD メニューを終了します。
前のメニューに戻る、または別のメニュー項目を設定するには、上矢印(⮥)ボタンを使用します。

各オプションは次のとおりです。

Menu	アナログ	Digital	説明
音量	●	●	音量を調節します。
明るさ	●	●	画面の明るさを調節します。
応答速度	●	●	ひとつの画面から次の画面へと切り替わる速さを意味する応答速度を設定できます。 通常の映 像を見る際は“オフ”、動きの速い映像では“High”を推奨します。
ワイド / オリジナル ※ 480i/480p 時のみ有効	●	●	**ワイド** 入力映像信号に従って、フルスクリーン モードに切り替えます。 **オリジナル** 入力映像信号を元の縦横比に変更します。 * この機能は入力解像度がアスペクト比 16:9 より低い場合のみ有効です。
リセット	●	●	すべての工場出荷時の初期設定に戻します。◀ , ▶ ボタンを押して決定します。

Menu > Next Menu		アナログ	Digital	説明
画質	コントラスト	●	●	画面のコントラストを調整します。
	シャープネス	●	●	映像のシャープさを調節します。
カラー	ガンマ	●	●	映像のカラーをカスタマイズします。
	色温度			
	6 色相環 (17 ページ参照)			
	カラーリセット			
表示	水平	●		画面の位置を調節します。
	垂直			
	周波数	●		映像のにじみやぼやけを改善します。
	フェーズ (18 ページ参照)			
その他	言語	●	●	使用言語などの操作環境を設定します。
	電源インジケーター			
	オフタイマー設定	●	●	

- **アナログ**:D-SUB(アナログ信号)入力
- Digital:DVI-D(デジタル信号)入力

画質

1 モニターセットの下部にある MENU ボタンを押して、Menu を表示します。

2 [Next Menu] ボタンをに選択して、次のオプションを表示します。

3 ▼ ボタンを押して、**画質** に移動します。

4 オプションを設定する場合は ◀ または ▶ または ▼ ボタンを押してください。

5 [EXIT(**終了**)] を押すと OSD メニューを終了します。
前のメニューに戻る、または別のメニュー項目を設定するには、上矢印(⬆)ボタンを使用します。



各オプションは次のとおりです。

Menu > Next Menu > **画質**	**説明**
コントラスト	画面のコントラストを調整します。
シャープネス	映像のシャープさを調節します。 ※全ての接続時に有効です。

カラー

1 モニターセットの下部にある MENU ボタンを押して、Menu を表示します。

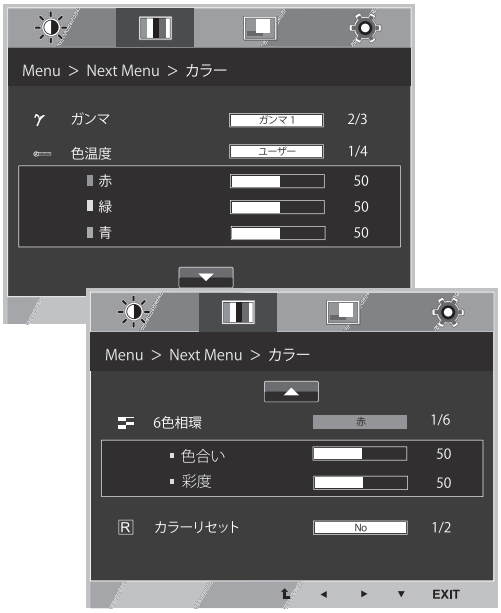
2 [Next Menu] ボタンを選択して、次のオプションを表示します。

3 ▶ ボタンを押して、**カラー** を選択します。

4 ▼ ボタンを押して、**カラー**の項目に移動します。

5 オプションを設定する場合は ◀ または ▶ または ▼ ボタンを押してください。

6 [EXIT(終了)] を押すと OSD メニューを終了します。
前のメニューに戻る、または別のメニュー項目を設定するには、上矢印(⬆)ボタンを使用します。



各オプションは次のとおりです。

Menu > Next Menu > カラー	説明	
ガンマ	ガンマ値を設定する : ガンマ 0, ガンマ 1, ガンマ 2。高いガンマ値で表示された画像が白っぽくなります。低いガンマ値で表示された画像が黒っぽくなります。	
色温度	**ユーザー**	
	• **赤** : 赤のレベルを手動で設定します。 • **緑** : 緑のレベルを手動で設定します。 • **青** : 青のレベルを手動で設定します。	
	画面の色を選択します。 Warm(**暖色**) : 画面の色温度を暖色系(より赤い)に設定します。 Medium(**中間**) : 画面の色温度を中間に設定します。 Cool(**寒色**) : 画面の色温度を寒色系(より青い)に設定します。	
6 色相環	6 つの色 (赤 / 緑 / 青 / シアン / マゼンタ / イエロー) の色相と彩度を設定し保存します。	
	色合い	スクリーンの色相を調節します。
	彩度	スクリーン上の色のシャープネスを調節します。この値が低いほど色のシャープネスが弱くて色が明るくなり、この値が高いほど色のシャープネスが強くて色が暗くなります。
カラーリセット	色の設定を工場出荷時の初期設定にリセットします。	

表示

※ D-sub 接続時のみ有効



1 モニターセットの下部にある MENU ボタンを押して、Menu を表示します。

2 [Next Menu] ボタンを選択して、次のオプションを表示します。

3 ▶ ボタンを押して、**表示** を選択します。

4 ▼ ボタンを押して、**表示**の項目に移動します。

5 オプションを設定する場合は ◀ または ▶ または ▼ ボタンを押してください。

6 [EXIT(**終了**)] を押すと OSD メニューを終了します。
前のメニューに戻る、または別のメニュー項目を設定するには、上矢印(⮉)ボタンを使用します。

各オプションは次のとおりです。

Menu > Next Menu > **表示**	**説明**
水平	画像を左右へ移動します。
垂直	画像を上下へ移動します。
周波数	画面の背景に見える縦棒または縞模様を最小化します。画像の水平方向のサイズも変更されます。
フェーズ	画面のフォーカスを調節できます。この項目は任意の水平方向のノイズを除去し、文字の画像をクリアまたはシャープにすることができます。

その他

1 モニターセットの下部にある MENU ボタンを押して、Menu を表示します。

2 [Next Menu] ボタンを選択して、次のオプションを表示します。

3 ▶ ボタンを押して、**その他** を選択します。

4 ▼ ボタンを押して、**その他**の項目に移動します。

5 オプションを設定する場合は ◀ または ▶ または ▼ ボタンを押してください。

6 [EXIT(終了)] を押すと OSD メニューを終了します。
前のメニューに戻る、または別のメニュー項目を設定するには、上矢印(⬆)ボタンを使用します。



各オプションは次のとおりです。

Menu > Next Menu > **その他**	**説明**
言語	画面に表示される言語を選択します。
電源インジケーター	モニターの底部にある電源インジケーターをオンまたはオフに設定します。
オフタイマー設定	モニターセットは、ユーザが選択した時間(1～ 24 時間)が経過した後電源オフモードに切り替える。

低減設定

1 モニターのセットの下部にある **低減** ボタンを押して、**ブルーライト低減モード** を表示します。

2 オプションを設定する場合は ◀ ボタンを押してください。



各オプションは次のとおりです。

ブルーライト低減モード	説明
低減 1	画面表示を新聞紙のように最適に調整するモードです。より明るく見やすい画質にしたい場合には、OSD メニューにより輝度などを調節することができます。
低減 2	画面表示を漫画のように最適に調整するモードです。より明るく見やすい画質にしたい場合には、OSD メニューにより輝度などを調節することができます。
低減オフ	ブルーライト低減モードがオフになっていることを表すモードです。

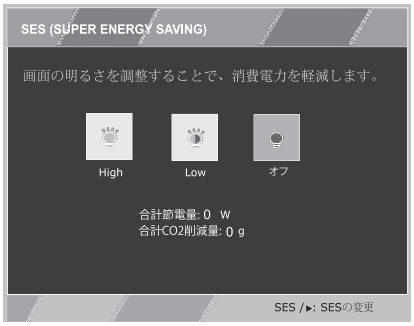
メモ

ブルーライト低減モードのオプションが低減 1 又は低減 2 にする場合は、ピクチャーモードが自動的に選定され、且つスーパー省エネモードが自動的にオフになります。

SUPER ENERGY SAVING

1 モニターセットの下部にある ボタンを押して、SUPER ENERGY SAVING を表示します。

2 オプションを設定する場合は ▶ ボタンを押してください。



各オプションは次のとおりです。

SUPER ENERGY SAVING	説明
High	SUPER ENERGY SAVING(スーパー エナジーセービング)を有効にして、high 電力を節約します。
Low	SUPER ENERGY SAVING(スーパー エナジーセービング)を有効にして、low 電力を節約します。
オフ	SUPER ENERGY SAVING(スーパー エナジーセービング)を無効にします。

メモ

- **合計節電量**:モニターの使用中に節約できた電力です。
- **合計 CO2 削減量**:合計節電量を CO2 に換算した値です。
- SAVING DATA(**節電データ**)(W/h)

	482 mm (19 インチ)	584 mm (23 インチ)
SUPER ENERGY SAVING (High)	3 W/h	4 W/h
SUPER ENERGY SAVING (Low)	1 W/h	2 W/h

- 節電量はパネルの種類によって異なります。したがって、これらの値はパネルメーカーごとに異なります。「スーパー省エネ」のオプションが「High」又は「Low」にする場合は、モニターの輝度はソースにより、高くか低くなります。
- LG では、これらの値を「**broadcast video signal(放送映像信号)**」を使用して計算しています。(放送テレビを含む : IEC 62087)
- 上記の数値は、[SUPER ENERGY SAVING(スーパー エナジー セービング)] 機能により節約できた消費電力を確認することが出来ます。
- 「スーパー省エネ」のオプションが 「High」又は「Low」にする場合は、ピクチャーモードが自動的に選定され、且つブルーライト低減モードが自動的に低減オフになります。

トラブルシューティング

お問い合わせの前に、次の点を確認してください。

映像が表示されない	
ディスプレイの電源コードは接続されていますか？	• 電源コードがコンセントに正しく接続されているかどうかを確認してください。
電源ランプが点灯していますか？	• 電源ボタンを押してください。
電源は「入」にして、電源ランプは白色に点灯していますか？	• 明るさとコントラストを調整してください。
電源ランプは赤く点灯していますか？	• ディスプレイが節電モードに入っている場合、マウスを動かすか、キーボードのキーを押して、画面が表示されないか試してください。 • PC の電源が入っているか確認してください。
画面に「OUT OF RANGE（範囲超過）」メッセージが表示されていますか？	• このメッセージは、PC（ビデオ カード）からの信号が、ディスプレイの水平または垂直周波数範囲を超えている場合に表示されます。この取扱説明書 24 ページの「仕様」を参照して、PC の画面の解像度設定をやり直してください。
画面に「NO SIGNAL」メッセージが表示されていますか？	• モニターは「NO SIGNAL」状態になって5分間後、モニターは 電力制御モードへ入ります。

画面に「OSD LOCKED（OSD ロック）」メッセージが表示されますか？	
MENU（メニュー）ボタンを押したときに「OSD LOCKED（OSD ロック）」と表示されますか？	• 現在のコントロール設定をロックし、誤って変更されないようにすることができます。MENU（メニュー）ボタンを数秒間押し続けることで、OSD コントロールのロックを解除できます。「OSD UNLOCKED（OSD ロック解除）」メッセージが表示されます。

表示映像が正しくない	
表示位置が正しくない。	• AUTO（自動）ボタンを押すと、表示映像が自動的に最適な設定に調整されます。
画面背景に縦の棒またはストライプの線が表示される。	• AUTO（自動）ボタンを押すと、表示映像が自動的に最適な設定に調整されます。
映像に横向きのノイズが入る。または文字がはっきりと表示されない。	• AUTO（自動）ボタンを押すと、表示映像が自動的に最適な設定に調整されます。 • [コントロール パネル] ▸ [画面] ▸ [設定] を確認し、画面の推奨解像度に設定するか、表示映像を最適な設定に調整します。 色の設定を 24 ビット（True Color）より高く設定します。

注意

- ご使用の PC の [コントロール パネル] ▸ [画面] ▸ [設定] を確認し、周波数または解像度が変更されていないかどうかを確認します。変更されている場合は、ビデオ カードを推奨解像度に再設定してください。推奨解像度(最適な解像度)が選択されていない場合、文字の表示がぼやけ、画面がかすれたり、端が切れたり、偏ったりすることがあります。推奨解像度を選択してください。
- 設定方法はコンピュータや OS(オペレーティング システム)によって異なります。また、ビデオ カードの性能がこの推奨解像度に対応していないことがあります。そのような場合は、コンピュータまたはビデオ カードのメーカーにお問い合わせください。

表示映像が正しくない	
画面が正常に表示されない。	• 信号ケーブルが正しく接続されているかどうかを確認し、必要に応じて取付ネジをドライバーで締め付けます。 • ビデオ カードがスロットに正しく挿入されていることを確認してください。 • [コントロール パネル] ▸ [設定] で色設定を 24 ビット(True Color)より高く設定します。
画面が点滅しする。	• 画面がインターレース モードに設定されているかどうかを確認し、設定されている場合は、PC でモニターの推奨解像度に変更します。

「モニターが認識されません。プラグ アンド プレイ(VESA DDC)のモニターが見つかりました。」メッセージが表示されますか?	
ディスプレイ ドライバがインストールされていますか?	• ディスプレイ付属のディスプレイ ドライバ CD に含まれているディスプレイ ドライバがインストールされていることを確認してください。ドライバは、弊社 Web サイト(http://www.lg.com)からダウンロードすることもできます。 • ビデオ カードでプラグ アンド プレイ機能がサポートされていることを確認してください。

仕様

19MB35PM

ディスプレイ	画面タイプ	48.2 cm(19 インチ)フラット パネル アクティブ マトリクス -TFT LED LCD アンチグレア コーティング 表示領域の対角線サイズ:48.2 cm
	ピクセル ピッチ	0.098*RGB(H) mm x 0.294(V) mm(ピクセル ピッチ)
同期入力	水平周波数	30 kHz - 83 kHz(自動)
	垂直周波数	56 Hz - 75 Hz(D-sub,DVI-D)
	入力形式	セパレート同期 デジタル
映像入力	信号入力	15 ピン D-sub コネクタ / DVI-D コネクタ(デジタル)
	入力形式	RGB アナログ(0.7 Vp-p/75 Ω)、デジタル
解像度	最大	D-sub(アナログ):1280 x 1024 @ 60 Hz DVI(デジタル):1280 x 1024 @ 60 Hz
	推奨	VESA 1280 x 1024 @ 60 Hz
プラグ アンド プレイ	DDC 2B(アナログ、デジタル)	
消費電力	オン モード:15 W (ENERGY STAR® 標準)* スリープ モード ≤ 0.3 W オフ モード ≤ 0.3 W	
電源入力	AC 100-240V ~ 50/60Hz 0.8A	
音声出力	1 W + 1 W	
寸法 (幅 x 高さ x 奥行)	スタンド装着時	40.9 cm x 48.1 cm x 21.0 cm
	スタンドなし	40.9 cm x 33.8 cm x 5.8 cm
重量	3.8 kg	
傾き範囲	-5° - 20°	
環境 条件	動作温度 動作湿度	10 °C - 35 °C 10 % - 80 %
	保管温度 保管湿度	-20 °C - 60 °C 5 % - 90 %(結露なし)
スタンドベース	取り外し可	

上記の製品仕様は、製品の機能をアップグレードするため事前の通告なしに変更されることがあります。
* 電力の消耗レベルは異なる操作条件とモニターの設定によって異なる可能性がある。
* オンモードの場合、電力消耗は ENERGY STAR® テスト標準に準じて測定される。
* ENERGY STAR® はアメリカ環境保護機構の登録マークである。

仕様

23MB35PM

ディスプレイ	画面タイプ	58.4 cm(23 インチ)フラット パネル アクティブ マトリクス -TFT LED LCD アンチグレア コーティング 表示領域の対角線サイズ:58.4 cm
	ピクセル ピッチ	0.2652 mm x 0.2652 mm(ピクセル ピッチ)
同期入力	水平周波数	30 kHz - 83 kHz(自動)
	垂直周波数	56 Hz - 75 Hz(D-sub,DVI-D)
	入力形式	セパレート同期 デジタル
映像入力	信号入力	15 ピン D-sub コネクタ / DVI-D コネクタ(デジタル)
	入力形式	RGB アナログ(0.7 Vp-p/75 Ω)、デジタル
解像度	最大	D-sub(アナログ):1920 x 1080 @ 60 Hz DVI(デジタル):1920 x 1080 @ 60 Hz
	推奨	VESA 1920 x 1080 @ 60 Hz
プラグ アンド プレイ	DDC 2B(アナログ、デジタル)	
消費電力	オン モード:21 W (ENERGY STAR® 標準)* スリープ モード ≤ 0.3 W オフ モード ≤ 0.3 W	
電源入力	AC 100-240V ~ 50/60Hz 1.0A	
音声出力	1 W + 1 W	
寸法 (幅 x 高さ x 奥行)	スタンド装着時	54.8 cm x 36.7 cm x 24.6 cm
	スタンドなし	54.8 cm x 33.5 cm x 16.6 cm
重量	4.5 kg	
傾き範囲	-5° - 20°	
環境 条件	動作温度 動作湿度	10 °C - 35 °C 10 % - 80 %
	保管温度 保管湿度	-20 °C - 60 °C 5 % - 90 %(結露なし)
スタンドベース	取り外し可	

上記の製品仕様は、製品の機能をアップグレードするため事前の通告なしに変更されることがあります。
* 電力の消耗レベルは異なる操作条件とモニターの設定によって異なる可能性がある。
* オンモードの場合、電力消耗は ENERGY STAR® テスト標準に準じて測定される。
* ENERGY STAR® はアメリカ環境保護機構の登録マークである。

プリセット モード（解像度）

19MB35PM

表示モード（解像度）	水平周波数（kHz）	垂直周波数（Hz）	極性（H/V）	
720 x 400	31.468	70	−/+	
640 x 480	31.469	60	−/−	
640 x 480	37.500	75	−/−	
800 x 600	37.879	60	+/+	
800 x 600	46.875	75	+/+	
1024 x 768	48.363	60	−/−	
1024 x 768	60.023	75	−/−	
1152 x 864	67.500	75	+/+	
1280 x 1024	63.981	60	+/+	
1280 x 1024	79.976	75	+/+	推奨モード

23MB35PM

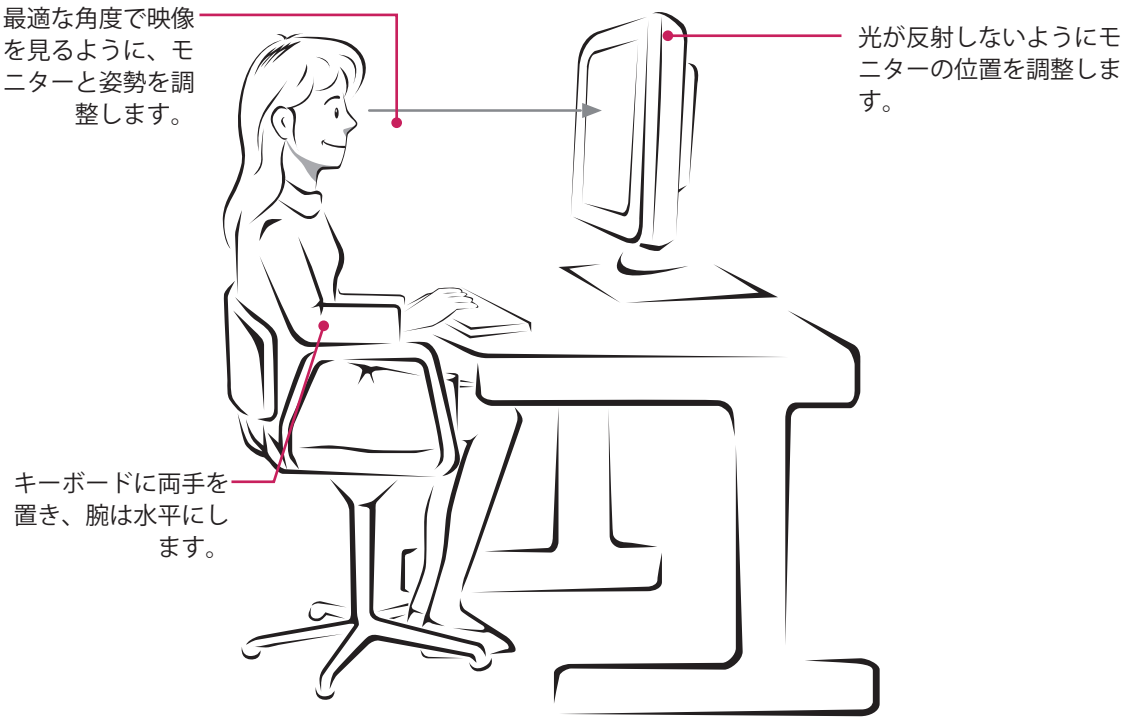
表示モード（解像度）	水平周波数（kHz）	垂直周波数（Hz）	極性（H/V）	
720 x 400	31.468	70	−/+	
640 x 480	31.469	60	−/−	
640 x 480	37.500	75	−/−	
800 x 600	37.879	60	+/+	
800 x 600	46.875	75	+/+	
1024 x 768	48.363	60	−/−	
1024 x 768	60.023	75	−/−	
1152 x 864	67.500	75	+/+	
1280 x 1024	63.981	60	+/+	
1280 x 1024	79.976	75	+/+	
1680 x 1050	65.290	60	−/+	
1920 x 1080	67.500	60	+/+	推奨モード

電源ランプ

モード	LED の色
オン モード	白色点灯
スリープ モード	白色点滅
オフ モード	オフ

正しい姿勢

モニターを使用する際の正しい姿勢



LG
Life's Good

Declaration of Conformity
Trade Name: LG
Model : 19MB35PMF,23MB35PMF
Responsible Party: LG Electronics Inc.
Address : 1000 Sylvan Ave. Englewood Cliffs
NJ 07632 U.S.A
TEL: 201-266-2534

*above information is only for USA FCC Regulatory

製品を使用する前に必ず安全上のご注意を、お読みください。
取扱説明書(CD)は後で参照できるようにわかりやすい場所に保管してください。
製品のモデルとシリアル番号は背面と側面にあります。修理、メンテナンスが必要になった場合に備えて下記にご記入ください。

モデル _____
シリアル _____

ENERGY STAR is a set of power-saving guidelines issued by the U.S.Environmental Protection Agency(EPA).

As an ENERGY STAR Partner LGE U. S. A.,Inc. has determined that this product meets the ENERGY STAR guidelines for energy efficiency.